



岐阜大学 脳神経外科 榎本由貴子

### 私のキャリアパス

直接入局時代の 2001 年に岐阜大学を卒業、卒後すぐに入局した当時の脳神経外科医局には脳血管内治療のパイオニアの一人である郭泰彦先生、留学から帰国された吉村紳一先生がおられ、この二人の偉大なメンターに影響を受け、脳血管内治療をライフワークとすることを決意しました。初めて JSNET 学術総会に出席したのは第 17 回 2001 年新潟、壇上にたつ先生がたの眩しさ、熱いディスカッションに高揚しすぎて帰りの飛行機に乗り遅れ、持ち金もなく、半泣きで会場に戻った記憶があります。いつか自分もその壇上でメッセージを伝えるようになりたい、と目標を掲げ、ひたすら研鑽を積み、卒後 8 年目に JSNET 専門医取得。

その後、大学院での基礎研究従事期間である卒後 9 年目長男を出産、半年後に現場復帰しましたが、事実上術者としてのキャリアが 1 年間ストップしたため常に焦燥感との戦いでした。マミートラックから脱すべく、2 歳を機に当直・オンコールを含めフル復帰、家族や保育所、上司や同僚など、多くのかたに支えられてキャリアを続けることができました。JSNET 専門医取得 12 年目に指導医取得し、13 年目からはチーム統括リーダーとして頑張っています。

### 今後の抱負、会員へのメッセージ

2018 年から JSNET 理事、2021 年からはダイバーシティ推進委員会委員長を務めさせていただきます。

先人たちが切り拓き、急速に発展したこの脳血管内治療を未来に繋げ、さらに発展・成熟していけるよう、人材・後進育成、学会運営も全力で挑んでいきます！